

マリオ・ボッタ

Mario Botta

1943- スイス

建築家。イタリアのミラノとヴェネチアで建築を学び、近代建築の巨匠であるル・コルビュジエとルイス・カーンの助手も務めた。シンプルな幾何学をモチーフにしたデザインと、素材の重量感と質感を強調した彫刻作品的な建築を得意とする。

1943 - Switzerland

Architect. He studied architecture at Milan and Venice in Italy and worked as an assistant of the masters of Modern architecture, Le Corbusier and Louis Kahn. He specializes in design with simple geometric motifs and sculpture-like architecture highlighting the weightiness and texture of the material.

マリオ・ボッタ

ワタリウム美術館

2013年

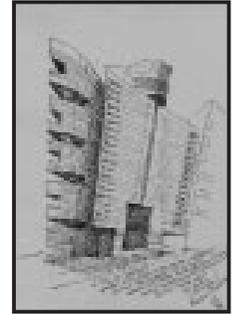
紙にインク

Mario Botta

WATARI-UM drawing

2013

Ink on paper



2012年12月に亡くなった前館長和多利志津子の追悼のために、ワタリウムの設計者であるマリオ・ボッタが描いたドローイング。

和多利さん

ありがとう! わたしを信頼してくれて

ありがとう! あなたの気高い精神に

ありがとう! あなたの芸術への献身に

ありがとう! あなたが出会ったすべての芸術家
たちに

ありがとう! あなたの正しさと美の追求に

2013年1月5日 マリオ・ボッタ